3. 横浜市における依存症対策のまとめと課題

3. 横浜市における依存症対策のまとめと課題

○調査の実施内容

- ・本調査は、横浜市及びその周辺域を中心とした地域の様々な社会資源による依存症 対策(主にアルコール、薬物、ギャンブル依存症)の取組等を把握し、整理することによって、今後の横浜市における依存症対策の検討に資することを目的とした。
- ・調査項目としては、本市の実施事業のほか、依存症に対応する県内の医療機関(病院・診療所)、市内の民間団体(回復施設、自助グループ)、都道府県・政令市の精神保健福祉センター、国などの取組を対象とした。
- ・調査方法としては、一般的に情報収集のために用いられる既存文献(主にインターネット)からの情報を中心として、情報の収集を行った。あわせて、今後、施策の検討の中でも重要であると考えられる医療機関に関しては、既存文献からは読み取りにくい対応プログラムや関連機関の連携など状況について把握するため、アンケート調査を行った。

○調査の中から見えてきたこと

- ・市内の社会資源としては、「精神保健福祉センター」 2 か所 (神奈川県立精神保健福祉センター、横浜市こころの健康相談センター)、「区役所福祉保健センター」 18 か所、「医療機関」 20 か所 (病院 5 か所、診療所 15 か所。アンケート調査において依存症に対応していると回答のあった機関に限る。)、「回復施設の拠点」 10 か所、「自助グループのミーティング会場」 105 か所 (アルコール 73 か所、薬物 16 か所、ギャンブル 16 か所) となっていることが分かった。(平成 29 年 3 月現在)また、分布状況としては、行政機関を除く「医療機関」、「回復施設の拠点」は、概ね、市中心部及び相模鉄道本線沿線にまとまっていることが分かった。さらに、「自助グループのミーティング会場」は、市中心部及び鉄道沿線に多く見ら
- ・「医療機関」については、県内36か所の機関(病院10か所、診療所26か所。アンケート調査において依存症に対応していると回答のあった機関に限る。)のうち、依存症の外来対応が可能な分野の内訳をみると、アルコールが35か所(病院10か所、診療所25か所)と一番多く、次いで薬物が21か所(病院6か所、診療所15か所)、ギャンブルが16か所(病院3か所、診療所13か所)となっている。(重複回答)

れることから、交通利便性の高い場所で活動が展開されていることが想定される。

また、認知行動療法等の個別療法をはじめとした様々な回復プログラムの実施や、 行政機関のほかに、専門医療機関や回復施設、自助グループ等への紹介・連携が行 われていることが分かった。

さらに、紹介・連携先としては、アルコールは専門医療機関、薬物・ギャンブルは 自助グループが最も多いなど、分野により違いがあることが分かった。 ・「精神保健福祉センター」については、国が推奨する回復プログラムであるSMAR PP(せりがや覚せい剤再発防止プログラム)をベースとした、様々な依存症の回 復プログラムが各地のセンターで開発、試行、実施され始めており、依存症対策の 専門的対応が進みつつあることが分かった。

しかしながら、そのプログラムへの参加等に関しては、専門的かつ個別な対応が必要であることが多いため、ホームページ上などから取得できる情報が限定的であることも分かった。

- ・「国」については、
 - ① 「ギャンブル等依存症対策推進関係閣僚会議」の設置(平成28年12月、主 宰:内閣官房長官)による、ギャンブル等依存症全般についての包括的な対策 の推進・検討の開始
 - ② 厚生労働省における「依存症対策推進本部」の設置(平成28年12月、本部 長:厚生労働大臣)による、アルコール・薬物・ギャンブル依存に関する事業 の推進組織の整備
 - ③ 厚生労働省における「依存症対策全国拠点機関設置運営事業」や「依存症対策 総合支援事業」等(平成29年度~)による、全国拠点機関(久里浜医療センタ ー)や地域における依存症医療・支援体制の整備

など、依存症対策のさらなる拡充に向けた新たな取組が進められている。

○まとめ

- ・既存文献やアンケートから見えてきた情報では、依存症に対応する社会資源が現存することが読み取れるが、市民にとって、社会資源の情報を網羅的に示すものや、個々の状況によって何を活用すればよいのかといった情報に容易にアクセスすることが、現時点では難しい状況であると考えられる。
- ・この状況を踏まえ、今後は、市内の依存症の対応に関する社会資源の詳細な情報について、市民にとって、さらに身近なものとなり、必要となったときにいつでも、個々の状況に適した対応に繋がることができるよう、まずは、依存症の対応に関する情報提供の方法について、検討を進める必要がある。

## 2年 士	ノー ナンノユ フ	<i>'</i>	策の現状調	*
油油用	にわける	ᆟᄼᄼᆉᆉᄼᄼ	束()) 块状制	台

4. 資料

4. 資料

4-1 依頼状および調査票

健障企第2245号 平成29年1月13日

病院·診療所 院長 各位

横浜市 健康福祉局長

依存症治療対応と連携等調査の回答について(依頼)

時下 ますます清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、本市の精神医療福祉保健の推進に御協力いただき厚くお礼申し上げます。 さて、アルコール関連健康障害対策基本法や、刑法等の一部を改正するための法律及び

薬物使用者等の罪を犯した者に対する刑の一部執行猶予に関する法律などが施行され、医療の分野のみならず、各関係機関とのより一層の連携や、患者様に情報が届きやすい社会環境の構築が求められています。

このような状況を踏まえて、この度、既に依存症分野での診療を公表している医療機関を対象に、横浜市依存症対策の現状把握を目的に調査を実施することにいたしました。

本調査の結果につきましては、その他の調査結果と共に、本年度末に、横浜市のホームページ上で公開・報告させて頂きます。

業務多忙なところ、まことに恐れ入りますが、調査へのご協力をよろしくお願いします。

- 1 送付内容
- (1)調査票
- (2)調査票返信封筒
- 2 調査対象

インターネットホームページ「かながわ医療情報検索サービス」等で、専門医療を担 う医療機関として「アルコール」「薬物」「ギャンブル」依存症の治療を行う医療機関と して紹介されている病院または診療所。

3 回答方法

調査票を同封の返信封筒に入れて返信するか、FAX(晶045-671-3566)にて送信下さい。

4 回答期限

平成 29 年 1 月 31 日(火)

【提出・問合せ先】

横浜市健康福祉局 障害企画課

依存症等対策担当 岩田、飯田

8 045 (671) 4134 fax 045 (671) 3566

№ kf-izon@city.yokohama.jp

■231-0021 横浜市中区日本大通 18 KRC ビル 6 階

〆切 1月31日(火) FAX (晶045-671-3566) または 同封の返信用封筒で郵送下さい

依存症治療対応と連携等について(アルコール・薬物・ギャンブル等)-1

施設名称:

調査票は2枚あります。各問の該当する番号に〇、ないしは内容記載をお願いします。 具体的な名称については差し支えなければ、ご記入をお願いします。

問 1 依存症の<u>外来対応可能分野</u>について、対応しているものをご回答ください。 $(1 \sim 5$ の該当する番号に \bigcirc を)

1.	アルコー	ル	2.	薬	物	3.	ギャンブル		7
4.	その他	具体的	こ ()	
5.	依存症に	対応して	ていた	112		\rightarrow	質問は以上です。	ご協力ありがとうござい	ー ました。

問2 依存症患者の<u>受診者数(男女別)</u>をご回答ください。(※直近月の実人数(概数で可))

アル	コール		薬物	ギ	ャンブル		その他
男性	人/月	男性	人/月	男性	人/月	男性	人/月
女性	人/月	女性	人/月	女性	人/月	女性	人/月

- 問3 依存症の<u>入院対応</u>についてご回答ください。 (1、2及び①~④の該当する番号に○を)
 - 1. 入院対応はしていない
 - 2. 入院対応をしている ⇒その場合、以下の①~④の該当する番号に○を① アルコール ② 薬物 ③ ギャンブル ④ その他 具体的に(
- 間4 以下の3つの依存症の依存症対応プログラムの有無についてご回答ください。 (1~5の該当する番号に○をつけ、具体的なプログラム名等をご記入ください)

			具体的なプログラム名等
	1.	集団療法 (認知行動療法(SMARPP)、SST、HAPPYプログラム 等)	
アル	2.	個別療法(認知行動療法、条件反射制御法、内観療法等)	
7	3.	家族向け集団教育(家族教室、分かち合い 等)	
ル	4.	コ・メディカルスタッフ相談 (精神保健福祉士・社会福祉士・心理職・看護職 等)	
	5 .	その他	
	1.	集団療法 (認知行動療法(SMARPP)、SST 等)	
薬	2.	個別療法(認知行動療法、条件反射制御法、内観療法等)	
	3.	家族向け集団教育(家族教室、分かち合い 等)	
物	4.	コ・メディカルスタッフ相談 (精神保健福祉士・社会福祉士・心理職・看護職 等)	
	5.	その他	
	1.	集団療法(認知行動療法、SST 等)	
ギャ	2.	個別療法(認知行動療法、条件反射制御法、内観療法等)	
・ンゴ	3.	家族向け集団教育(家族教室、分かち合い 等)	
フル	4.	コ・メディカルスタッフ相談 (精神保健福祉士・社会福祉士・心理職・看護職 等)	
	5.	その他	

163

〆切 1月31日(火) FAX (월045-671-3566) または 同封の返信用封筒で郵送下さい 依存症治療対応と連携等について(アルコール・薬物・ギャンブル等)-2

施設名称:

問5 以下の3つの依存症の関係機関への紹介・連携の有無について、1~12の該当する番号 に○をつけてください。 (★印部:差し支えなければ具体的な名称をご記入ください)

,	-∪a	そつけてください。(★印部:差し支えなければ	具体的な名称
	1	関係機関への紹介・連携無し	英件的な石桥 —
		専門病院・専門クリニック	*
		自助グループ	*
		回復施設	*
ァ		カウンセリング機関	*
ル		保健所・福祉事務所(福祉保健センター)	_
R		精神保健福祉センター(こころの健康相談センター)	_
ル	8.	法テラス	_
	9.	弁護士	*
	10.	司法書士	*
	11.	保護観察所	_
	12.	その他	*
	1.	関係機関への紹介・連携無し	_
	2.	専門病院・専門クリニック	*
	3.	自助グループ	*
	4.	回復施設	*
薬	5.	カウンセリング機関	*
	6.	保健所・福祉事務所(福祉保健センター)	_
42.	7.	精神保健福祉センター(こころの健康相談センター)	_
物	8.	法テラス	_
	9.	弁護士	*
	10.	司法書士	*
	11.	保護観察所	_
		その他	*
		関係機関への紹介・連携無し	_
		専門病院・専門クリニック	*
		自助グループ	*
		回復施設	*
半		カウンセリング機関	*
		保健所・福祉事務所(福祉保健センター)	_
ヺ		精神保健福祉センター(こころの健康相談センター)	-
ル		法テラス	_
		弁護士	*
		司法書士	*
	•	保護観察所	_
	12.	その他	*

問6 診療を進める上での課題がありましたらご回答ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

横浜市健康福祉局

4-2 参考文献

1-1 調査目的及び内容

「依存症」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000070789.html

- 2-1 横浜市・横浜市周辺域の社会資源
 - 2) 病院・診療所

「かながわ医療情報検索サービス」

http://www.iryo-kensaku.jp/kanagawa/renkei/IPSoukatsuCom.aspx?r=45&s=050

3)回復施設

「市民の会 寿アルク」

http://kotobuki-aruku.jp/

「横浜ダルク・ケア・センター」

http://yokohama-darc.jp/

「横浜マック」

http://yokohama-mac.blue.coocan.jp/

「女性サポートセンター インダー」

http://indah-sos.com/

「デイケアぬじゅみ」

http://nujyumi.la.coocan.jp/

「ハウスホープヒル」

https://hopehill.jimdo.com/

「ワンデーポート」

http://www5f.biglobe.ne.jp/~onedayport/

「横浜市地域活動支援センターBB」

http://www4.hp-ez.com/hp/bb-yokohama/page1

「ステラポラリス」

http://www.stella24p.org/

「RDP 横浜」

http://rd-project.org/

4) 自助グループ

「AA」 (アルコホーリクス・アノニマス)

http://aajapan.org/

「アラノン」

http://www.al-anon.or.jp/

「断酒会(横浜断酒新生会)」

http://www.goaplan.jp/danshu/yokohama.html

「神奈川県断酒連合会」

http://www.shindanren.com/

「NA」 (ナルコティクスアノニマス)

http://najapan.org/whatisna.html

「ナラノン」 (ナラノン ファミリー グループ ジャパン)

http://nar-anon.jp/

「横浜ひまわり家族会」

http://himawari.yokohama/

(Kanapio ホームページ)

http://kanagawa.genki365.net/gnkk18/pub/group_view.php?gid=G0002739

「GA」 (GA 日本インフォメーションセンター)

http://www.gajapan.jp/

「ギャマノン」

http://www.gam-anon.jp/

- 2-2 横浜市外の社会資源
 - 1) 都道府県、指定都市の精神保健福祉センター

「精神保健福祉センター」(全国精神保健福祉センター長会)

http://www.zmhwc.ip/center.html

- 2) 国の取組
- ①依存症全般に対する取組

「厚生労働省」

http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-

Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/houkokusyogaiyou.pdf

http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-

Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/kensyuu.pdf

http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-

Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/tiikiizonsyoutaisakushienjigyou.pdf

http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-

Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/izonsyoutiryoukyoten.pdf

http://www.mhlw.go.jp/topics/2017/01/dl/tp0117-k02-03-10p.pdf

「DARC」(全国ダルク)

http://www.yakkaren.com/zenkoku.html)

「MAC」(全国マック協議会)

http://www7b.biglobe.ne.jp/~zen-mac/entrance.html)

「文部科学省」

http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2017/01/25/1381212 01 1 1.pdf

②アルコール依存症に対する取組

「内閣府」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iyakuhin/yakubutsuranyou taisaku/index.html

③薬物依存症に対する取組

「内閣府」

(内閣府 薬物乱用対策、薬物乱用対策の推進体制、啓発資料)

「厚生労働省」

(薬物乱用防止に関する情報、啓発資料)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou iryou/iyakuhin/yakubutsuranyou taisaku/index.html

「薬物乱用防止キャラバンカー」(公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター)

http://www.dapc.or.jp/info/caraban.htm

「あやしいヤクブツ連絡ネット」(厚生労働省 一般社団法人偽造医薬品等情報センター)

http://www.yakubutsu.com/

「文部科学省」

(薬物乱用防止教育)

http://www.mext.go.jp/a menu/kenko/hoken/1353626.htm

「日本学校保健会」(公益財団法人日本学校保健会)

http://www.hokenkai.or.jp/about/about_mokuteki.html

「法務省」

(薬物地域支援研究会提言)

http://www.moj.go.jp/hogo1/soumu/hogo02 00052.html

(薬物依存のある刑務所出所者等の支援に関する地域連携ガイドライン)

http://www.moj.go.jp/hogo1/soumu/hogo02 00062.html

(薬物依存者・高齢犯罪者等の再犯防止緊急対策)

www.kantei.go.jp/jp/singi/hanzai/kettei/160712yakubutu/gaiyou.pdf

www.moj.go.jp/content/001198879.pdf

「警察庁」

https://www.npa.go.jp/sosikihanzai/yakubutujyuki/drug2016.pdf

「矯正施設」(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi kaigo/seikatsuhogo/kyou seishisetsu/

④ギャンブル依存症に対する取組

「首相官邸」

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/gambling_addiction/

⑤調査・研究

「厚生労働科学研究成果データベース」

http://mhlw-grants.niph.go.jp/

- 3)依存症治療拠点機関設置運営事業
 - ①依存症治療拠点機関設置運営事業

「依存症拠点機関事業」

http://japan-addiction.jp/

②全国拠点機関

「独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター」

http://www.kurihama-med.jp/

「国立研究開発法人 国立精神・神経医療センター」

http://www.ncnp.go.jp/

③依存症治療拠点機関

「神奈川県立精神医療センター」

http://seishin.kanagawa-pho.jp/

「各務原病院」

http://kakamigahara-hosp.jp/

「大阪府立精神医療センター」

http://pmc.opho.jp/madoguti/izon/

「大阪アディクションセンター」(大阪府)

http://www.pref.osaka.lg.jp/kokoronokenko/osakaaddiction/

「岡山県精神科医療センター」

http://www.popmc.jp/

「肥前精神医療センター」

http://www.hizen-hosp.jp/

4) その他関連資料

①司法分野における取組

「日本弁護士連合会」

http://www.nichibenren.or.jp/

「神奈川県弁護士会」

https://www.kanaben.or.jp/

「神奈川県司法書士会」

http://www.shiho.or.jp/

「多重債務相談 神奈川県司法書士会」

http://www.shiho.or.jp/consulting/index.html

「法テラス」

http://www.houterasu.or.jp/sp/index.html

「法テラス神奈川」

http://www.houterasu.or.jp/kanagawa/

②医療分野における取組

「日本薬剤師会」

http://www.nichiyaku.or.jp/

「横浜市薬剤師会」

http://www.hamayaku.or.jp/

「薬物乱用防止キャンペーン」

http://www.nodrugyokohama.jp/index.php

③その他

「全日本遊技事業協同組合連合会」

http://www.zennichiyuren.or.jp/aboutus/about.html

「パチンコ・パチスロ産業21世紀会」

http://www.zennichiyuren.or.jp/another_gp/act21.html

「安心娯楽宣言」

http://anshingoraku.link/list_c-safety.html

「子どもの車内放置撲滅キャンペーン」

http://www.syanaihochi.com/

「NPO 法人 リカバリーサポートネットワーク」

http://rsn-sakura.jp/

「ビール酒造組合」

http://www.brewers.or.jp/

「神奈川県 小売酒販組合連合会」

http://k-shuhanren.or.jp/index.php

横浜市における依存症対策の理	